



令和5年9月15日
記者発表・配布資料
海津市 秘書広報課

報道各社様

海津市役所敷地内でのセアカゴケグモ発見について

9月14日に海津市役所庁舎敷地内において、下記のとおり特定外来生物であるセアカゴケグモが発見されましたので、お知らせします。

なお、これによるけが人等はありません。

記

1. 経緯

- ・令和5年9月14日（木）午後5時頃、庁舎敷地内の公用車車庫付近にてセアカゴケグモの疑いのあるクモ1匹（成体）を発見した。
- ・岐阜県西濃県事務所環境課へ確認を依頼したところ、セアカゴケグモ（メス）であることが判明した。
- ・当該車庫周辺を調査したところ他に成体1匹と卵を確認したため、直ちに駆除するとともに殺虫剤の散布を実施。

2. 対応状況

- ・当該車庫及び敷地内の調査を引き続き実施。
- ・市職員に対し周知するとともに市民へはホームページ、SNS等により注意喚起を実施。

	担当課	担当者	電話番号
問い合わせ	総務課	林	0584-53-1111
	環境課	伊藤	0584-53-3195



<参考>

○セアカゴケグモとは

オーストラリア原産の小型のクモで、日本へは輸入される資材などに付着して侵入したと考えられています。

メスは毒を持っており、咬まれると痛むほか、重症化する場合があります。そのため、特定外来生物に指定されています。



発見されたセアカゴケグモ（メス）

○咬まれた場合の症状

- ・局所の疼痛、熱感、痒感、紅斑、硬結、区域リンパ節の膨張が生じます。
- ・通常は数時間から数日で症状は軽減しますが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります。
- ・重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じます。

※参考

【環境省】

- ・リーフレット「セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモにご注意ください」
- ・リーフレット「特定外来生物セアカゴケグモ」